

要請番号 (JL54816B51)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G131 空手道		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

モシ警察学校

3) 任地 (キリマンジャロ州モシ市) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 8.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国内3箇所ある警察学校の一つで、最大の施設規模を誇る。1967年に設立され、職員数は約420名、約4,000名の訓練生が所属している。施設内には、宿泊棟、グラウンド、体育館などの設備があり、国内唯一の新人警官を育成する学校でもある。中堅警官の再研修、鑑識、捜査、逮捕術、無線、警察犬などのコースも実施されている。2016年現在、柔道JV(平成26年度3次隊)が活動を実施している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、訓練生や現職警察官へ空手と柔道の授業が行われており、心身の両面を鍛えながら、より多くの優秀な警察官を輩出していくことが求められている。空手の指導を通して、技術面の向上ばかりでなく、規律を重んじる姿勢を強化していくことも求められ、今回の要請が挙げられた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚の教官に対して、空手の技術指導や指導方法のアドバイスを行う。
- 訓練生に対して技術指導を行う。
- 護身術の経験がある場合、護身術の指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場(木枠にもみ殻を敷き、テントのシートをかぶせた施設を利用)、柔道用畳60畳(練習時は会議室に敷いて使用する)、ミット

4) 配属先同僚及び活動対象者

教官長:40代、男性
教官:8名、20代-40代(空手、テコンドー初段程度)
空手授業の生徒:100名程度、10代-30代(初心者)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

[参考情報]：

- ・流派(剛柔流、3段以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。